

K&W

第72号

神奈川と溶接**KNG
WES**一般社団法人
神奈川県溶接協会

〒210-0001 川崎市川崎区本町2-11-19

TEL 044-233-8367 fax 044-246-5265

E-mail: contact@kngwes.or.jp

web: https://www.kngwes.or.jp/index.html

2024 年度 第 69 回全国溶接技術競技会 結果**被覆アーク溶接部門 最優秀賞 全国第 1 位 中神 貴紘さん 東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所**

溶接技量の日本一を競う2024年度 第69回全国溶接技術競技会が、2024年10月26日(土)・27日(日)の2日間に渡り、高知県高知市の高知ちばさんセンターおよび高知県立地域職業訓練センターにて開催されました。主催：(一社)日本溶接協会 / 四国地区溶接協会連絡会 / (一社)高知県溶接協会

全国の都道府県大会を勝ち抜いた代表選手が技量日本一を目指し、被覆アーク溶接部門55名、炭酸ガスアーク溶接部門56名、合計111名が技を競いました。神奈川県からは写真に写る4名の選手が出場されました。被覆アーク溶接部門では、東芝エネルギーシステムズ(株)の中神貴紘さんが荣誉ある全国優勝、最優秀賞を獲得。神奈川県の優勝は、2019年度の第65回大会以来となります。おめでとうございます。同部門では、同社の野村秀樹さんが優良賞を受賞。また、炭酸ガスアーク溶接部門では、総合車両製作所(株)の二瓶美摘さんが優秀賞(第4位)に輝きました。

この大会を機に、コンテストから離れて新たな道へ進む方、大会終了後すぐに次回大会への挑戦を表明される方など、選手たちは次なる目標に向かって歩みを進めています。なお、表彰式は6月11日(水)に実施されます。

次回、第70回全国溶接技術競技会は2025年10月4日(土)・5日(日) 富山県高岡市のポリテクセンター富山にて開催予定です。開会式は富山国際会議場、技術交流会はANAクラウンラザホテルで行われます。



《桜》写真は横浜にて撮影



馬原 涼太 選手
東芝エネルギーシステムズ(株)
炭酸ガスアーク溶接部門
神奈川県第 1 位

二瓶 美摘 選手
(株)総合車両製作所
炭酸ガスアーク溶接部門
神奈川県第 2 位

中神 貴紘 選手
東芝エネルギーシステムズ(株)
被覆アーク溶接部門
神奈川県第 1 位

野村 秀樹 選手
東芝エネルギーシステムズ(株)
被覆アーク溶接部門
神奈川県第 2 位

2025 年 第 68 回神奈川県溶接技術コンクール開催

2025年3月21日(金)に、(一財)日本溶接技術センターにおいて第68回神奈川県溶接コンクールを開催しました。
今回は34名(被覆アーク溶接10名、炭酸ガスアーク溶接24名)の選手が参加しお互いの腕前や技量を競い合いました。開会時に参加者全員が揃う活気ある大会となりました。



なお、外観審査はコンクール当日に行い、後日、X線審査、曲げ試験審査および最終審査を行い総合順位が決定します。

総合順位で被覆アーク溶接上位2名、炭酸ガスアーク溶接上位2名の計4名が、2025年10月4日(土)、5日(日)に富山県で開催される第70回全国溶接技術競技会の神奈川県代表選手として推薦されます。

※第68回神奈川県溶接コンクールの結果および総合順位は次号で報告します。



コンクール概要

- ・主 催 神奈川県、一般社団法人神奈川県溶接協会
- ・開催期日 2025年3月21日(金)
- ・会 場 (一財)日本溶接技術センター
- ・参加企業 13企業 34名

被覆アーク溶接の部： 7事業所 10名	
企業名 (あいうえお順)	人数 (人)
(株)IIH横浜工場	2
コベルコ溶接テクノ(株)CS推進部CSグループ	2
コベルコ溶接テクノ(株)リョウオン技術部開発試験室	1
JFEエンジニアリング(株)PL事業部	2
(株)総合車両製作所	1
東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所	1
三菱重工業(株) 相模原製作所	1

半自動用溶接の部： 11事業所 24名	
企業名 (あいうえお順)	人数 (人)
コベルコ溶接テクノ(株)CS推進部CSグループ	1
コベルコ溶接テクノ(株)リョウオン技術部開発試験室	2
JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所	3
ジャパンマリンユナイテッド(株)横浜事業所	3
住友重機械マリンエンジニアリング(株)	3
(株)総合車両製作所	2
東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所	3
東芝エネルギーシステムズ(株)浜川崎工場	1
日産自動車(株)	2
富士電機(株)	2
三菱重工業(株) 相模原製作所	2

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 溶接競技部門

2024年11月9日(土)、10日(日)に秋田県の秋田職業能力開発センターにおいて、第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会が開催されました。出場選手は全国地区代表9名と開催地枠選出1名の合計10名で、日頃の練習成果を競いました。神奈川県からは神奈川県立平塚工科高等学校3年生の野口竜聖さんが出場されましたが、結果は第7位にとどまりました。「アークが途中で切れてしまった」ことを悔やんでおられましたが、県大会、関東甲信越、全国、そして今大会と練習を積みかさねて努力してきたことは、今後の就業先でも生かされることでしょう。なお全国大会の優勝選手は、愛媛県立今治工業高等学校の藤原光希さんです。

第16回 神奈川県高校生溶接コンクール 開催

2025年1月18日（土）に（一財）日本溶接技術センターにおいて、第16回神奈川県高校生溶接コンクールを開催しました。このコンクールは、日本のものづくりを支える溶接技能の普及・啓発を図り、製造業の若き担い手育成を支援する目的で開催するものです。この大会の優勝者および準優勝者は、2025年4月26日（土）に（一社）日本溶接協会溶接技術中央検定場にて開催予定の、第15回関東甲信越・北陸高校生コンクールおよび第25回高校生ものづくりコンテスト関東ブロック予選大会の神奈川県代表選手として推薦されます。

参加者8校23名（内2名が体調不良による当日欠席のため、参加者は下記の21名となりました。）

（県立川崎工科：3名、県立向の岡工業：3名、県立神奈川工業：3名、県立平塚工科：2名、県立藤沢工科：1名、県立海洋科学：3名、県立磯子工業：3名、県立商工：3名、 ※いずれも高等学校を省略表記）

コンクール結果

優勝 濱井 颯太 （県立向の岡工業高等学校）
2位 小林 佳之依 （県立川崎工科高等学校）
3位 石渡 裕二 （県立海洋科学高等学校）
4位 青柳 蓮 （県立神奈川工業高等学校）

関東甲信越高校生コンクール神奈川県代表選手

濱井 颯太 （県立向の岡工業高等学校）
小林 佳之依 （県立川崎工科高等学校）

優勝の濱井さんと2位の小林さんを、関東甲信越高校生溶接コンクールの神奈川県代表選手として推薦します。



左から3位石渡さん、2位小林さん、優勝の濱井さん、4位青柳さん



参加者一同

「溶接の技能伝承」講演会および「溶接シミュレータ」体験会 開催

2024年11月28日(木) 川崎市産業振興会館9階 第3研修室において、37名様をお迎えして開催いたしました。本講演会では各社様における技能伝承の事例紹介や、溶接シミュレータの体験会を通じて、実践的な技能習得や新たな技術を用いた技能習得についての知識を深めることを目的として開催致しました。

ご協力いただきました各企業の皆様、お集まりいただいた会員の皆様、ありがとうございました。

《演 題》

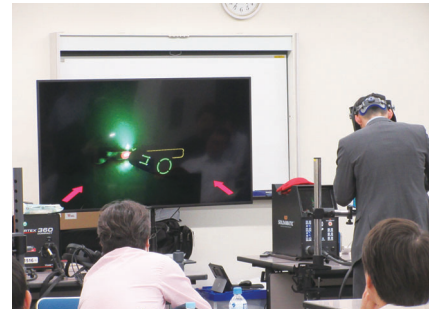
溶接技能教育の今とこれから
～DXを活用した溶接の技能伝承～
(株)Creative Works 様

技術・技能のデジタル化と伝承
(株)IHI横浜工場 様

歪補正の技能伝承
(株)総合車両製作所 様

ナップ溶接トレーニング
コベルコ溶接テクノ(株) 様

リンカーン溶接シミュレータ
Soldamatic AR溶接訓練シミュレータ
マツモト産業(株) 様



見学会実施報告

2025年2月19日(水) 見学会開催

川崎市橋処理センター： 施設説明・見学（ごみ焼却処理施設・資源化处理施設）

日本冶金工業(株)： 会社説明・工場見学（溶解製錬・熱間圧延・冷間圧延・焼鈍酸洗工程）

2025年2月19日(水) 強い寒気影響による寒空の下、当協会主催の見学会を22名様にご参加いただき開催しました。今回の見学先は 川崎市橋処理センター様、日本冶金工業(株)川崎製造所様にご協力いただきました。共通するテーマは「リサイクル」です。川崎市では橋処理センターを含めた4施設で計画的に建て替えを実施しており、橋処理センターは2024年4月に稼働した新しい施設です。ごみ焼却処理施設はダイオキシンの出にくいとされる800度を超える、850度以上で実施し、排ガス処理設備や触媒脱硝設備を通じて煙突から排出される排ガスは、法定基準値より厳しい自主基準値を設けるなど、環境に配慮した最新設備です。また、ごみ焼却時に発生する蒸気の手でタービンを高速回転させて発電し、その発電量は施設の最大消費量を上回り、余剰電力は電力会社を通じ、市内の学校や公共設備に有効活用されています。様々な点に環境配慮の取り組みがなされていることが感じられました。

日本冶金工業(株)は、1925年創業で100周年を迎えられたステンレス鋼と高機能材のリーディングカンパニーです。ステンレス鋼のリサイクル率は、ほぼ100%と高い水準にあります。川崎製造所はステンレス鋼の製造に必要な工程【製鋼・熱延・薄板・厚板】が同じ敷地内に存在する類まれな完結型の製造所です。同工場ではステンレススクラップや、自社他製造所で精錬のフェロニッケルを主原料としたステンレス鋼の製造工程を見学させていただきました。修理・メンテナンスのご都合により、一部の工程を見ることは残念でしたが、説明や質疑応答

の時間を多く取っていただくなどご配慮いただき、有意義な時間となりました。最後になりますが、川崎市橋処理センター様、日本冶金工業(株)様には多大なるご協力をいただきありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



e-Weld申込時の重要注意点について

2025年6月以降に実施する試験からは、受験票に記載された以外の溶接材料（溶接棒・ワイヤ・シールドガス）での受験はできません。**不合格**となります。

受験申込時の登録が重要となります。（申込完了後変更不可）

企業ご担当者様にはご承知おきいただき、受験者様にも周知のほど、よろしくお願い致します。

重要なお知らせ

2025年6月以降に実施する試験からは、

受験票に記載された以外の溶接材料での

試験材料：溶接棒、ワイヤ、シールドガス

受験はできません。不合格となります。

受験者は、受験前に申込内容を必ず確認してください。